

Hop Step JUMP!

高岡市立国吉中学校
第3学年 学年だより
令和元年6月1日



No.3

忘れられない一球

2A担任 林 克明

今月、運動部は、いよいよ地区大会を迎えます。この大会は、県から北信越、全国へとつながる大切な大会であり、負けた時点で、3年生は部活動を終えることになります。

さて、ずいぶん昔になりますが、中学の時、私は野球部に所属し、白球を追いかける日々を送っていました。現在とは違い、地区大会への出場は、郡市の予選を勝ち抜く必要がありました。自分と言うのもおこがましいですが、私たちのチームは、よくまとまった素晴らしいチームでした。しかし、同じ郡内にどうしても勝てないチームがありました。いつも接戦で、あと一步のところまで負けていました。

3年生最後の大会。その中学校との試合は、0対0のまま進みました。延長へ入るかと思われた最終回の裏、2アウト2塁。相手打者が放った打球はセンターへ転がりました。センターは、素早くショートに返球。そのボールがわずかに乱れ、ショートが何とかバックホームをするも、ランナーはきわどく生還。0対1のあっけない幕切れでした。勝負の世界に「たら」「れば」はありませんが、「センターがしっかり投げていたら」、「ショートがちゃんと捕っていれば」、私たちに勝機があったかもしれません。あの一球は、今でも鮮明に脳裏に焼き付いています。今までどうしても勝てなかったそのチームは、その後も勝ち進み、県大会を制しました。

月日が過ぎ、私たちが卒業を間近に控えた部活動送別会での2年部長のあいさつ。話し始めた途端、目から大粒の涙があふれ、あの一球への後悔の気持ちを語り始めました。彼は、あの試合のセンターでした。その時、私はただ目を伏せ、黙って下を向くことしかできませんでした。今、彼があ試合後、どんな気持ちで野球に向き合っていたかを考えると胸が痛みます。

試合である以上、必ず勝敗はつきます。それは、ほんのわずかの差やミスであるかもしれないし、その日のコンディションに左右されるかもしれません。しかし、結果がどうなるうとも、これまで積み重ねた努力や苦勞が0(ゼロ)になるわけではありません。大会を控える選手の皆さんには、最後まであきらめることなく、ただひたすら自分のプレーに集中し、もてる力を存分に発揮してくれることを願います。

今年度は、学校ホームページの「What's New」で生徒の日々の活動の様子を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。

国吉中学校



6月の行事予定

- 3日(月) 小中合同清掃ボランティア
専門委員会
- 8日(土) 地区大会(野球)
- 11日(火) よい歯の児童・生徒コンテスト
- 15日(土) 地区大会(ソフトテニス、
バドミントン、バレーボール)
- 16日(日) //
- 17日(月) 小学校部活動体験
- 20日(木) 眼科検診
- 22日(土) 市民体育大会(野球)
- 24日(月) 避難訓練
ノーマディア週間(～7/2まで)
期末考査範囲発表

栄光の記録

市民体育大会

ソフトテニス部

団体 優勝

個人1位 杉本楓弥・山崎史恩 組
3位 林 颯太・多賀敏文 組

バドミントン部

団体 3位

個人3位 和田彩花・磯部百々花 組
ベスト8 笹島和奏・牧野陽香 組

小中合同運動会

5月18日(土)



白団



青団



赤団



自分が出場した競技全てに全力で取り組みました。特に一番力を入れて取り組んできたのは、応援合戦です。始めは教えるのに苦労したけれど、本番では最高の応援になったと思います。協力してくれた団員に感謝したいです。

一番頑張った応援合戦では、一週間前からの練習で全然そろわなくて、イライラしたこともありましたが、徐々に合い始めてからは、自信がついて、声も出るようになりました。1、2年生が頑張ってくれてよかったです。

3年生が全然動いていなくて、下級生も困ってました。しかし、練習が進むにつれ、3年生がリーダーとしてしっかりまとめてくれ、下級生もついてきてくれたので、最後はみんな声を出して、最高の応援になりました。大変だったけれど最高のチームでした。

修学旅行 5月7日(火)～9日(木)

〔1日目〕広島で厳島神社の見学と平和記念公園で平和学習を行いました。ガイドさんの案内で、海に浮かぶ神社の秘密を深く学ぶことができました。また、原爆ドームや資料館の見学、被爆を体験された青木さんのお話を通して平和の大切さを再確認できました。



みんなで人狼ゲーム



フェリー

被爆体験講話 講師 青木さん



厳島神社



原爆ドーム

〔2日目〕京都で班別学習を行いました。大阪のホテルを出発し、自分たちで決めた交通機関で移動し見学地を回りました。全ての班が途中であきらめることなく、臨機応変に予定を組み替えながら、見学することができました。夜は、なんばグランド花月でお笑いを鑑賞しました。



伏見稲荷大社



清水寺



ビリケンさんと



なんばグランド花月



わなかのたこ焼き

〔3日目〕法隆寺と奈良公園を見学しました。世界最古の木造建築である法隆寺では、ガイドさんに詳しく解説してもらいながら、理解を深めることができました。秘仏である救世観音像も見ることができました。奈良公園では、東大寺の金剛力士像、大仏のあまりの迫力に生徒たちは圧倒されていました。

法隆寺



東大寺南大門



法隆寺



東大寺



生徒の感想

平和記念資料館で見た写真は、どれも悲惨なものばかりでした。いつも通り元気に生きていた人たちが、原子爆弾によって一瞬であんなふうになるなんて、怖くゾッとしました。ポツンと建っている原爆ドームも重みがあり、平和のためには、話し合いでの解決が一番よいと思いました。

被爆体験講話から学んだことは、平和に生きるということは、どれだけ大切なことかということです。。これからも平和に生きるためには、争いを無くし、地域の人々との関わりを深め、毎日笑顔でいられるようにすることが大切だと思います。

班別学習では、自分たちの行きたい場所は全て行くことができたし、計画通りに回ることができたのでよかったです。時々、時間が少しずれることがあったけれど、班の人が計算してくれて集合時間に間に合うことができました。3日間班の人と協力できて、よいところがたくさん見つかりました。

班別学習では、バスに乗り遅れても、みんなで別のバスを探して時間に間に合っただけよかったです。清水寺に行く途中に、Sさんが変なものを売りつけられていたので、人が多いところに行くときは、気を付けなければいけないということを学びました。